

平成 19 年（2007 年）の硫黄鳥島の火山活動

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター
沖縄気象台地震火山課

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

○ 2007 年の活動概況（表 1）

1 月、4 月、7 月及び 10 月に行った海上からの観測及び 2 月に第十管区海上保安本部が行った上空からの観測では、島の北側に位置する硫黄岳火口からの少量の噴気が確認されたほか、島の中央部に位置するグスク火山火口からもごく少量の噴気が時々確認されました。

○ 2007 年の噴火予報及び噴火警報の発表状況

発表日時	噴火警報または噴火予報	活動状況及び予報警報事項
12月1日 10時20分	噴火予報（平常）	火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られない。

注）平成 19 年 12 月 1 日より噴火警報及び噴火予報の発表を開始し、それに伴い従来の緊急火山情報、臨時火山情報及び火山観測情報は廃止しました。

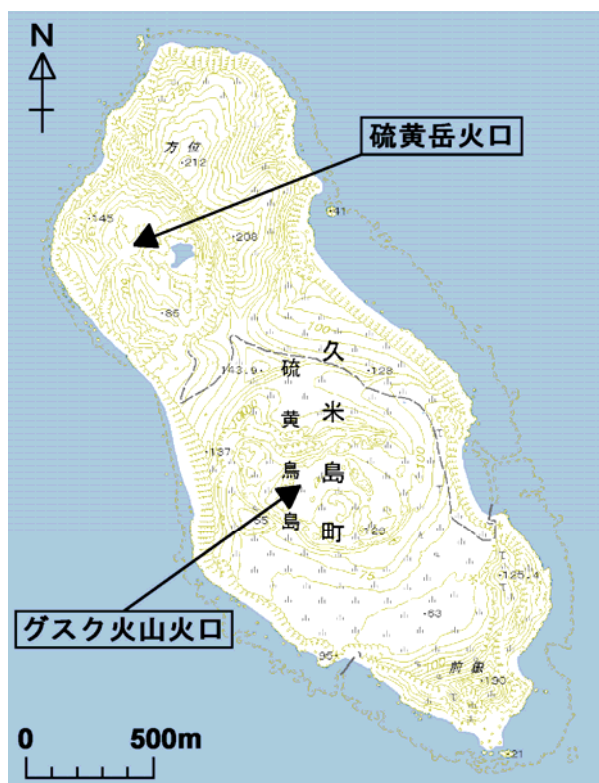


図 1 硫黄鳥島 火口の位置図

※ この資料は気象庁のほか、第十管区海上保安本部のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『25000 分の 1 地形図』を複製したものです（承認番号：平 17 総使、第 650 号）。

表 1※ 硫黄島 火口等の状況

月日	硫黄島の状況	
1月26日	 南西側から見た硫黄岳	 東側から見たグスク火山
2月20日	 第十管区海上保安本部提供 南西側上空から見た硫黄岳火口	 第十管区海上保安本部提供 南側上空から見たグスク火山火口
4月22日	 南西側から見た硫黄岳	 東側から見たグスク火山
7月29日	 南西側から見た硫黄岳	 東側から見たグスク火山
10月1日	 南西側から見た硫黄岳	 東側から見たグスク火山